

【保存版】迷子ペット検索・命を守る初動チェックリスト

【STEP 1：まずは足元と身近な場所を確認（1～3時間以内）】

- [] 玄関や庭に「いつもの匂い」を置く：食べ慣れたフードや、飼い主の匂いがついた衣類、猫なら使用済みのトイレ砂を外に置く。
- [] 自宅周辺を「優しく」呼んで回る：驚かせないように、普段のトーンで名前を呼ぶ。
- [] 隠れ場所を徹底確認：車の下、エアコン室外機の裏、物置の隙間など、暗くて狭い場所をライトで照らして探す。

【STEP 2：公的機関への連絡（即日）】

- [] 警察署（遺失物届）：最寄りの警察署と、隣接する管轄の警察署。
- [] 動物愛護センター・保健所：保護されている可能性、あるいは収容された際の情報提供。
- [] 清掃局（道路管理課）：万が一の事故の可能性も確認しておく。

【STEP 3：情報の拡散（当日～翌日）】

- [] チラシの作成：「の」の字（らせん状）に配布。1,000枚～が目安。
- [] SNSでの拡散：写真、特徴、いなくなった場所を明記。
- [] 近隣店舗・動物病院へのお願い：チラシの掲示を依頼。

【STEP 4：捜索に必須の「プロの道具」を揃える】

- [] 強力な懐中電灯（夜間でなくても必須）：目に反射して光るため、奥に潜むペットを見つけやすくなります。
- [] 捕獲器のレンタル検討：猫の場合は特に有効です。
- [] 自動撮影カメラ（トレイルカメラ）：姿が確認できれば、そこを集中的に探せます。